

令和3年度第1回  
大阪府市公立大学法人大阪評価委員会  
議事要旨

- 1 日時 令和3年6月15日（火）午前9時30分～
- 2 場所 大阪市役所 屋上階（P1）会議室
- 3 出席委員 （会場出席）高嶋委員長、梅田委員、田辺委員  
（ウェブ出席）戸部委員、奈良委員、平野委員、吉川委員

4 議事内容

（1）公立大学法人大阪第1期中期目標の一部変更について

- ・ 設立団体から資料1-1から資料1-4に基づき、中期目標の変更について、第1期中期目標の変更概要、公立大学法人大阪に係る第1期中期目標変更案の説明があった後、審議が行われた。

<主な意見>

- ・ これまでの目標において、良い取り組みがあった部分が新しい目標で触れられていない。例えば、教育の質保証。府大は国際通用性の高い教育カリキュラムを展開の記載があるが、これが無くなっている。
- ・ 大学院課程においては、平板な書き方になっており、大学として研究人材を育成していくという強い意志が感じられにくい。強い意志を感じる言葉が欲しい。高いレベルの目標を設定するんだということを強調いただきたい。
- ・ 高専の社会貢献に関する目標について、現行にあった研究成果の発信について変更案でも引き続き記載されている。一方で、研究に関する目標については、削除されている。高専の目標から研究が消えていて、研究が位置づけられていないのに、社会貢献の目標に研究に関する目標が出てくるのはおかしい。再検討いただきたい。
- ・ 第3において、大学の統合効果を最大限発揮できるように記載があり「学長及び校長は」と記載されている。大学の統合効果というところが高専も含んでいるのかどうか記載がわかりづらい。
- ・ 大学の統合効果についてきっちりと整理し、明記すべきである。

以上